

令和4年度若年技能者人材育成支援等事業 実施状況報告

青森県技能振興コーナー  
令和4年12月21日現在

実施計画	実施状況
<p>(地域における技能振興事業)</p> <p>1 技能五輪全国大会の予選の実施等</p> <p>(1) 技能五輪全国大会の予選の実施 県内の高校生等を対象に県予選を行い、選手選抜を行うとともに、若手技能者の技能向上及び育成促進を図る。</p> <p>(2) 技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施 参加選手とその指導者の旅費並びに工具等の運搬費の援助を行い、大会参加を促進する。</p> <p>2 卓越した技能者(現代の名工)の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援 令和4年度の被表彰者に対して取材を行い、取材結果を中央技能振興センター(以下センターという)に提出する。</p> <p>3 「地域発!いいもの」応援事業及びグッドスキルマーク事業の休止に伴う対応 認定を受けた事業者から認定内容の変更・廃止等の相談を受けた際は、センターに問い合わせるよう伝える。</p> <p>(ものづくりマイスターの認定、登録に関する業務)</p> <p>1 ものづくりマイスターの開拓 企業、業界団体の訪問等により、ものづくりマイスター候補者に係る情報収集等を行い、認定者の拡大を図る。</p> <p>2 ものづくりマイスターに対する研修 新たに認定されたものづくりマイスターに対して、センターが準備する教材を活用して指導技法等講習を実施する。また、センター主催「事例発表・意見交換会」への参加勧奨を行う。</p> <p>(ものづくりマイスターの活用に係る業務)</p> <p>1 若年技能者の人材育成に係る相談・援助等 教育訓練機関、職種別団体、事業所を対象にものづくりマイスターの派遣希望調査を行い、ニーズの把握に努め、実技指導等のコーディネートを行う。</p> <p>2 ものづくりマイスターの派遣による指導の実施 上記派遣希望調査の回答に基づき、ものづくりマイスターの派遣について調整を行い、指導を実施する。</p> <p>3 若者に対する「ものづくりの魅力」発信 県内の若者サポートステーションからの要請に基づき、指導可能なものづくりマイスターの情報提供を行い、要望があった場合に派遣を行う。</p> <p>4 熟練技能者等による派遣指導及び「ものづくりの魅力」発信事業の実施 ものづくりマイスター認定職種以外に指導の要望があった場合は、熟練技能者の資格要件に基づき派遣を行う。</p>	<p>予定職種：日本料理(期日未定)</p> <p>・若年者ものづくり競技大会 旅費援助：選手7名、指導者3名 工具運搬援助：3校</p> <p>・技能五輪全国大会 旅費援助：選手3名、指導者2名</p> <p>被表彰者3名に対して取材し、センターへデータを提出する。</p> <p>相談はなし</p> <p>ものづくりマイスター認定基準改定のため、全国一律下半期からの募集となり、現在数名の申請を準備中。</p> <p>センター主催の研修に参加予定なし</p> <p>マイスター派遣について、17校190団体へ調査を行った。また、10月上旬に派遣条件が緩和されたため、前年度活用した高校へ追加調査を行った。</p> <p>2月までの派遣予定</p> <p>・実技指導:2団体15名(2職種)、高校7校296名(7職種)</p> <p>・ものづくり体験指導:1社70名(2職種)</p> <p>現時点での要請はなし</p> <p>ものづくりフェアを10月29日(土)・30日(日)、つがる市「イオンモールつがる柏」で開催し、11職種の団体によるものづくり体験指導を延396名が体験した。</p>

実施計画	実施状況
<p>(地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営)</p> <p>1 連携会議の設置</p> <p>構成メンバーは、青森県労働局、高齢・障害・求職者雇用支援機構青森支部、青森県労政・能力開発課、青森県教育庁学校教育課、青森県高等学校長協会工業部会、青森県工業会、青森県技能士会とし、第1四半期に推進計画の説明、第3四半期に事業実施状況の報告及び次年度事業計画策定に向けた意見交換を行う。</p> <p>2 連携会議の開催回数</p> <p>2回</p>	<p>新型コロナウイルス感染防止により、集合開催を取りやめ、資料を配付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回(5月20日送付) 内容：令和4年度事業推進計画について</li> <li>・第2回(12月12日送付) 内容：令和4年度事業実施状況等報告について</li> </ul>